

2022年度 日本工学院専門学校											
デザイン科 イラストレーション専攻											
デザイン実習3B											
対象	2年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	小泉 修			実務経験	有	職種	フォトグラファー				
担当教員紹介											
株）スタジオエビスにてスタジオマンとして配属後、写真家三好和義氏に師事、平成6年より独立。フリーカメラマン、レタッチャーとして広告、雑誌、書籍などジャンルを問わず活動。											
授業概要											
企画・構成、撮影、寄稿・ライティング、デザインなど一連の流れを体験しながら、クリエイティブな発想を身につけます。同時にカメラ、ストロボを始めとする撮影機材の取り扱い方の習得、RAW現像の基本と応用などを学びます。また、動画制作、編集のスキルを身につける事で、表現の幅を広げます。											
到達目標											
撮影機材の取り扱い方を学びます。またAdobe Photoshop、Adobe Bridgeに続きAdobe Lightroom Classicを学ぶ事でRawデータからのデータ展開、印刷に適した画像データ、より高度な画像加工を身につけます。また、早く正確なマスク制作を身に付け、修正の必要のない完成度の高いデータ制作を目指します。											
授業方法											
一眼レフカメラ、モノブロックストロボなどを用い、実際に企画・撮影を体験する事で得た経験を、デザインに活かします。人物撮影、商品撮影を実体験しながら、Adobe Photoshopのスキルアップを目指します。特に、早く正確なマスク制作が出来る様に、マスク制作に時間を割きます。また動画の加工・編集操作も学びます。											
成績評価方法											
平常点	40%	授業態度により評価します									
課題完成度	40%	課題完成度を総合的に評価します									
テスト	20%	フォトショップの理解度により評価します									
履修上の注意											
遅刻、欠席をしない事。実務課題は必ず提出日までに提出する事。授業の4分の3以上出席しない者は課題提出と評価を受ける事が出来ない。また前期に引き続き、希望者には「ストロボテスト」を実施します。テスト合格者にはストロボ使用許可証を発行し、授業時間外の撮影機材の使用を認めます。											
教科書教材											
1年次に配布したPhotoshopハンドブックを引き続き使用します。参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示します。											
回数	授業計画										
第1回	基本操作01		パス&マスク								
第2回	基本操作02		雑誌表紙撮影								
第3回	基本操作03		雑誌表紙デザイン								
第4回	応用01グループ課題		グループ課題 雑誌 商品紹介影生き白飛ばし 企画								
第5回	応用02グループ課題		撮影・寄稿								

2022年度 日本工学院専門学校		
デザイン科 イラストレーション専攻		
デザイン実習 3B		
第6回	応用03グループ課題	デザイン1
第7回	応用04グループ課題	デザイン2
第8回	応用05	CDジャケット制作01 企画
第9回	応用06	CDジャケット制作02
第10回	応用07	CDジャケット制作03
第11回	応用08	CDジャケット制作04
第12回	応用09	CDジャケット制作05 発表
第13回	スキルアップ01	スキルアップGIF レイヤーカンブ アクションの書き出し 及び総復習01
第14回	スキルアップ02	スキルアップX-RAY 及び 総復習02
第15回	スキルアップ03	スキルアップ組み上げ絵 及び 総復習03